



白馬童子

糸魚川市立糸魚川小学校

学校だより 第4号

令和元年7月24日

回覧

TEL:025-552-0042 FAX:025-552-1304 E-mail:itosyo@itoigawa.ed.jp

(HP)<http://www.itoigawa.ed.jp/itosyo/>

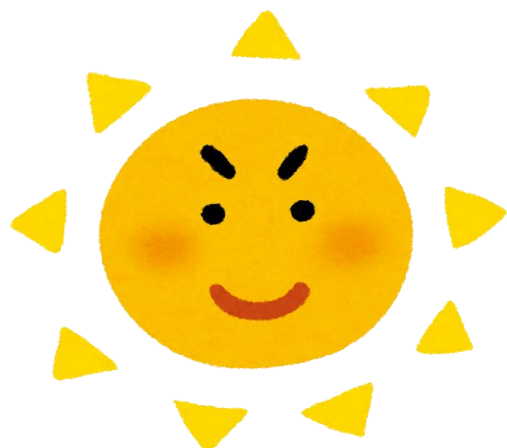
てんとうさま み お天道様が見ている

校長 山本 修

4月5日（金）に1学期が始まり、72日間の1学期が終了しました。大運動会をはじめ、多くの学校・学年行事など学校の教育活動にご支援とご協力をいただきました。おかげさまで充実した教育活動を行うことができました。

7月25日（木）今日から8月27日（火）までの34日間、夏休みです。

終業式では、「事故に気をつけること」と「お天道様が見ている」という話を子どもたちにしました。



「事故」は、海や山などもそうですが、一番心配しているのは、交通事故です。飛び出さない、自転車で安全な乗り方をするなど、ご家庭や地域の皆さんからも子どもたちを見守っていただきたいと思います。

もう一つの「お天道様が見ている」は、私が子どもの頃に、よく周りの大人に言われた言葉でした。

人間は弱い者で、誘惑に負けて、悪いことと分かっていながらも、誰も見ていないからと、してはいけないことをしてしまうことがあります。

ます。そんなとき、私の子どもの頃の大人は「誰も見ていていないと思っても、お天道様が見ているぞ」と戒めてくれたのだと思います。

夏休みは、子どもたちだけで過ごす時間が長くなります。計画的に生活したり、学習したりする自己管理をする力を育てることができます。子どもたちに「自律」の心を養う大切な期間でもあります。誰も見ていないと思っても、「お天道様が見ている」のです。

「ちょっとぐらい…」という弱い自分の心が出てきたら、ブレーキをかけることができるわかばっ子であってほしいです。

「お天道様が見ている」を忘れずに、夏休みも「いっとうしょう」で過ごしていただくことを期待しています。